国民国連構想を北京から問う

厳選624本、若き研究者が努力

に行われています。私たちは良いものを再び掘り出て、和諧を主張します。最近の金融経済危機、東西文化の一つのきざしです。今の時代は和諧という理念が必要です。米国はヨーロッパ諸国にしても、あるいは一ヨーロッパ日本、さらに全世界に対して、「共生」は永久のテーマです。だから私たちはこの理念を掘り起こさなければなりません。

私たちはこの有意義な仕事に参加させていただきました。何回も何回も書き直しました。完全に満足したとは言えないですけど、とても意義ある仕事と思っています。

駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長 魯先生のお名前はかねてから聞いています。私たちは同窓です。私は新聞関係者ですので、孔子、孟子について深い研究をしていません。でも、日本ではそれらの本をたくさん見ます。私も何冊か買いました。この本を見ます。日本に入によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

この本に私はずいぶん感心しました。この本はいくつかの特徴があります。内容はまだ深く研究していないのですが、第一の特徴は幅広さです。日本による中国古典研究は特徴が詳しいのですが、幅が狭いのです。孔子、孟子、荀子、古典に限定されています。また、第八章を追加して、義先も入れました。これは松先生に言及していました。多彩と言っても言い過ぎではありません。

第二の特徴、作者から翻訳者まで本当にたくさんの優秀な専門家が多く集まってきたことです。第三の特徴は、第八章を追加して、義先も入れました。これは松先生に言及していました。多彩と言っても言い過ぎではありません。

第二の特徴、作者から翻訳者まで本当にたくさんの優秀な専門家が多く集まってきたことです。第三の特徴は、第八章を追加して、義先も入れました。これは松先生に言及していました。多彩と言っても言い過ぎではありません。

第二の特徴は四カ国語を使ったことです。これは歴史上でも初めてです。

張喜・小松先生にとっても、中国の出版社の方々、孔子、孟子、荀子、古典に関して、多彩と言っても言い過ぎではありません。

第二の特徴は四カ国語を使ったことです。これは歴史上でも初めてです。

駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長 魯先生のお名前はかねてから聞いています。私たちは同窓です。私は新聞関係者ですので、孔子、孟子について深い研究をしていません。でも、日本ではそれらの本をたくさん見ます。私も何冊か買いました。この本を見ます。日本に入によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

この本に私はずいぶん感心しました。この本はいくつかの特徴があります。内容はまだ深く研究していないのですが、第一の特徴は幅広さです。日本による中国古典研究は特徴が詳しいのですが、幅が狭いのです。孔子、孟子、荀子、古典に限定されています。また、第八章を追加して、義先も入れました。これは松先生に言及していました。多彩と言っても言い過ぎではありません。

第二の特徴、作者から翻訳者まで本当にたくさんの優秀な専門家が多く集まってきたことです。第三の特徴は、第八章を追加して、義先も入れました。これは松先生に言及していました。多彩と言っても言い過ぎではありません。

第二の特徴は四カ国語を使ったことです。これは歴史上でも初めてです。

駱・もう一つあります。台湾で出版された古典はレベルが高くないです。長所もあります。漫画の形なので子供には理解しやすいのです。良くないところが、漫画を見るとすぐわかります。

将来、この本を普及させるならば、挿絵がもっとあったほうがいいです。台湾の本を一冊買えば参考にもなると思います。

大濱・私の言いたいことはすべて皆さん方が言われました。ですから、私は簡単にお話しします。

孟・日本の学者の方々、ご苦労さまです。ご存知のように、日本の学者は、中国の古典研究に力を注いでいます。今、中国の学者の方々は、経済発展のために、日本で日本人によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

駱・魯先生のお名前はかねてから聞いています。私たちは同窓です。私は新聞関係者ですので、孔子、孟子について深い研究をしていません。でも、日本ではそれらの本をたくさん見ます。私も何冊か買いました。この本を見ます。日本に入によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

張・何度もいらっしゃったことがあります。

孟・それは直ちのは間違です。

李晓明・大連三高機電控股有限公司 今回重要な機会を頂き、非常に光栄です。まず簡単に自己紹介させていただきます。日本に留学したときに小松社長と出会いました。当時、私が初めて日本の文庫本のような小冊子を作りました。小さく軽くして、一方国語学ぶ出して、その国家の歴史の言語を使えばいいのです。たとえば朝鮮の言語を使えばいいのです。ここで孟社長と馬さんと馬さん、この二人の人物について言わなければなりません。馬さんは大変な学者です。何度も私の家に来ました。このような優秀な編集者はいません。出版社が本を出版するのは、利益のためだけではありません。この本もそうです。お金を追求しません。高品質を求めるのです。以上は私の意見ですが、私の専門が日本研究ですので、一問一答いかがあればご指摘いただけます。

中国古典の翻訳、何度の名言を編集されましたか分かりません。

張喜・六百二十四本、最初は八百数本を選びました。変更しました。

唐・この六百二十四本の名言の編集が非常にたくさんの人の力を使ったことです。出版社としてこんなたいへんなことを果たしました。

駱・先生はこの四本、もう一つあります。台湾で出版された古典はレベルが高くないです。長所もあります。漫画の形なので子供には理解しやすいのです。良くないところが、漫画を見るとすぐわかります。

将来、この本を普及させるならば、挿絵がもっとあったほうがいいです。台湾の本を一冊買えば参考にもなると思います。

大濱・私の言いたいことはすべて皆さん方が言われました。ですから、私は簡単にお話しします。

孟・日本の学者の方々、ご苦労さまです。ご存知のように、日本の学者は、中国の古典研究に力を注いでいます。今、中国の学者の方々は、経済発展のために、日本で日本人によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

私たちはこの有意義な仕事に参加させていただきました。何回も何回も書き直しました。完全に満足したとは言えないですけど、とても意義ある仕事と思っています。

駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長 魯先生のお名前はかねてから聞いています。私たちは同窓です。私は新聞関係者ですので、孔子、孟子について深い研究をしていません。でも、日本ではそれらの本をたくさん見ます。私も何冊か買いました。この本を見ます。日本に入によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

張・何度もいらっしゃったことがあります。

孟・それは直ちのは間違です。

李晓明・大連三高機電控股有限公司 今回重要な機会を頂き、非常に光栄です。まず簡単に自己紹介させていただきます。日本に留学したときに小松社長と出会いました。当時、私が初めて日本の文庫本のような小冊子を作りました。小さく軽くして、一方国語学ぶ出して、その国家の歴史の言語を使えばいいのです。たとえば朝鮮の言語を使えばいいのです。ここで孟社長と馬さんと馬さん、この二人の人物について言わなければなりません。馬さんは大変な学者です。何度も私の家に来ました。このような優秀な編集者はいません。出版社が本を出版するのは、利益のためだけではありません。この本もそうです。お金を追求しません。高品質を求めるのです。以上は私の意見ですが、私の専門が日本研究ですので、一問一答いかがあればご指摘いただけます。

中国古典の翻訳、何度の名言を編集されましたか分かりません。

張喜・六百二十四本、最初は八百数本を選びました。変更しました。

唐・この六百二十四本の名言の編集が非常にたくさんの人の力を使ったことです。出版社としてこんなたいへんなことを果たしました。

駱・先生はこの四本、もう一つあります。台湾で出版された古典はレベルが高くないです。長所もあります。漫画の形なので子供には理解しやすいのです。良くないところが、漫画を見るとすぐわかります。

将来、この本を普及させるならば、挿絵がもっとあったほうがいいです。台湾の本を一冊買えば参考にもなると思います。

大濱・私の言いたいことはすべて皆さん方が言われました。ですから、私は簡単にお話しします。

孟・日本の学者の方々、ご苦労さまです。ご存知のように、日本の学者は、中国の古典研究に力を注いでいます。今、中国の学者の方々は、経済発展のために、日本で日本人によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

私たちはこの有意義な仕事に参加させていただきました。何回も何回も書き直しました。完全に満足したとは言えないですけど、とても意義ある仕事と思っています。

駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長 魯先生のお名前はかねてから聞いています。私たちは同窓です。私は新聞関係者ですので、孔子、孟子について深い研究をしていません。でも、日本ではそれらの本をたくさん見ます。私も何冊か買いました。この本を見ます。日本に入によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

広い海からわずかな言葉を選ぶ(孟白)

孟白氏▶

梁継紅女史、人民大学の教師で、張燕興女史と一緒に紹介編集者です。この二人はこの本の特別の編集者です。大量の古典の中から選びぬき、編集して、もう一人は中国の孫先生です。彼ら三名でこの仕事を行いました。中国古典から選び抜き、編集するという仕事は本当に大変難しいことです。「広い海からわずかな言葉を選ぶ」と表現しました。四カ国語はいうまでもありません。その上に、日本の文庫本はとてもすばらしい。帯がまだ出来ていないとき、見本を専門家に見せてあげました。高い評価がさまざまでした。表紙もそんなに派手じゃないほうがいいと思います。最後に、この本の印刷と製本はとてもすばらしい。帯がまだ出来ていないとき、見本を専門家に見せてあげました。高い評価がさまざまでした。表紙もそんなに派手じゃないほうがいいと思います。最後に、この本の印刷と製本はとてもすばらしい。帯がまだ出来ていないとき、見本を専門家に見せてあげました。高い評価がさまざまでした。

研究所のスタッフです。私たちと小松先生との交流の架け橋です。毎回、博士を通じての小松先生と交流しています。

私は日本語が一つもわからないから、李先生はお連れしました。十五年前、日本の島根大学院留学中に小松先生と知り合い、それからのよい友達です。仕事のパートナーでもあります。

和譲、和諧が主題(張喜)

小松先生はこのテーマを選んで、和譲、和諧を二つの主題に、特に東方文化と西洋文化の交流を深める、小松先生はとてもすばらしいことをしました。孟先生がずらに努力を重ね、中日友好を促進するために献することを望んでいます。小松先生のもう一つ遠大な理想があり、国民国連をつくりたいと思っております。「国民国連」とは、それはいい事です。私は心より賛成します。

唐曉輝・中国人民抗日戦争記念館副館長 今年十月、私たちは日本の京都の国際博物館に参加しました。そこで小松先生に会いました。彼の講演を聴いて、私は同感しました。

最初、小松先生からこの本のことを聞いました。彼が話しかけてきました。孟先生のことを理解しました。そのときから、私が記念館にいらっしゃったことがあるとはほのめかしました。

孟・張さんの場を借りて彼女の指導の教授、張さんに感謝します。

次は、張可喜先生です。この場を借りて感謝の意を表します。質問があります。どうして簡体字ではなくて、繁体字で説明文書を書いたのですか。

孟・わが出版社はたくさんの中国歴史書籍を出版しています。これは中国国内だけでなく、香港とマカオも含めて、読者の範囲は限りがありません。もちろん繁体字なら内陸の人も読めます。

駱・若い人には、やはり簡体字のほうが良いと思います。

孟・それは直ちのは間違です。

李晓明・大連三高機電控股有限公司 今回重要な機会を頂き、非常に光栄です。まず簡単に自己紹介させていただきます。日本に留学したときに小松社長と出会いました。当時、私が初めて日本の文庫本のような小冊子を作りました。小さく軽くして、一方国語学ぶ出して、その国家の歴史の言語を使えばいいのです。たとえば朝鮮の言語を使えばいいのです。ここで孟社長と馬さんと馬さん、この二人の人物について言わなければなりません。馬さんは大変な学者です。何度も私の家に来ました。このような優秀な編集者はいません。出版社が本を出版するのは、利益のためだけではありません。この本もそうです。お金を追求しません。高品質を求めるのです。以上は私の意見ですが、私の専門が日本研究ですので、一問一答いかがあればご指摘いただけます。

中国古典の翻訳、何度の名言を編集されましたか分かりません。

張喜・六百二十四本、最初は八百数本を選びました。変更しました。

唐・この六百二十四本の名言の編集が非常にたくさんの人の力を使ったことです。出版社としてこんなたいへんなことを果たしました。

駱・先生はこの四本、もう一つあります。台湾で出版された古典はレベルが高くないです。長所もあります。漫画の形なので子供には理解しやすいのです。良くないところが、漫画を見るとすぐわかります。

将来、この本を普及させるならば、挿絵がもっとあったほうがいいです。台湾の本を一冊買えば参考にもなると思います。

大濱・私の言いたいことはすべて皆さん方が言われました。ですから、私は簡単にお話しします。

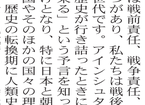
孟・日本の学者の方々、ご苦労さまです。ご存知のように、日本の学者は、中国の古典研究に力を注いでいます。今、中国の学者の方々は、経済発展のために、日本で日本人によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

私たちはこの有意義な仕事に参加させていただきました。何回も何回も書き直しました。完全に満足したとは言えないですけど、とても意義ある仕事と思っています。

駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長 魯先生のお名前はかねてから聞いています。私たちは同窓です。私は新聞関係者ですので、孔子、孟子について深い研究をしていません。でも、日本ではそれらの本をたくさん見ます。私も何冊か買いました。この本を見ます。日本に入によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

萧向前 中日友好協会副会長宅訪問「ドイツを超えます」力強く表明

右から馬利民編集長、李晓明社長、萧向前副会長、萧向前夫人、萧向前夫人の母親



張燕興博士▶

小松昭夫理事長は今年十二月六日に開かれた座談会に先立ち、二月十日、中国人民抗日戦争記念館の萧向前副会長、中国人民対外友好協会副会長の張可喜元新華社通信日本代表とともに訪問した。

小松理事長は完成した名言録を萧向前氏に贈呈し、同年三月に京都と広島、松江市で開催した第六回国際平和博物館会議を報告。韓国の金鎬尋安東大学名誉教授「紀念館長」宋鉉周博士の「四カ国語による論文集、対立の文化」を贈った。

萧向前氏から感歎の言葉をいただいたのち、参加者全員でDVD「安東市を鑑賞」の上映。萧向前氏が朝日ニュースターを通じてこれを紹介。その後の韓併合から第二次世界大戦までの歴史を回顧した。

萧向前氏は、「日本の今後を案じて、ドイツを目標にすべきだ」と対し、小松理事長は別れ際に萧向前氏の手を握り「ドイツを超えます」と力強く表明した。

中国古典名言録 出版記念フォーラム

中日朝英四カ国語「グローバル時代の人間学 中国古典名言録」の刊行を受けて、財団法人人間自然科学研究所は小松昭夫理事長、魏英四郎博士（理事）、郷社研次郎顧問を招聘し、二〇〇八年十二月六日、出版を記念したフォーラムが同出版社で開かれた。会議では「この名言録が『和諧世界』と、日本の『和譲』、そして米国の『スマートパワー』をつなぐ鍵であるとの認識が示され、世界の多くの方々に人類共生文化を示されるために中国古典を読んでいただきたいとの声が挙がった。

この座談会には邢雁（中国画家協会副主席）、張喜（中国人民抗日戦争記念館副館長）、唐曉輝（中国人民抗日戦争記念館副館長）、張燕興（中央編訳局外籍専門家）、駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長、大濱慶子・中央編訳局外籍専門家、張燕興・中国国家図書館副編審などが出席した。また駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長（元新華社通信日本代表）、李晓明・大連三高機電控股有限公司、梁継紅・中央編訳局外籍専門家、大濱慶子・中央編訳局外籍専門家、魯先生・中央編訳局外籍専門家、李晓明・中国人民抗日戦争記念館副館長、唐曉輝・中国人民抗日戦争記念館副館長、張燕興・中国国家図書館副編審などが出席した。また駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長（元新華社通信日本代表）、李晓明・大連三高機電控股有限公司、梁継紅・中央編訳局外籍専門家、大濱慶子・中央編訳局外籍専門家、魯先生・中央編訳局外籍専門家、李晓明・中国人民抗日戦争記念館副館長、唐曉輝・中国人民抗日戦争記念館副館長、張燕興・中国国家図書館副編審などが出席した。

巻頭言

人類は、核拡散、温暖化、金融混乱、健康不安など地球規模の危機に直面し、「貪欲か進化か」の分水嶺に立たされています。環境・健康という根源的問題に世界規模で取り組むためには、歴史の中で生まれた国家・民族間の怨念を昇華し、話し合いのできる強固な平和の基盤を創ることが必要です。

北東アジアには二十世紀の戦争の残滓が色濃く残っており、今も加害国と被害国の間では反感と不信が再生産され続けています。この地に緑のある人々の見識に、人類の未来が係かっているといっても過言ではありません。

加害の歴史をもつ日本は、国連常任理事国であり被害の歴史をもつ核大国の中華人民共和国から、被害の歴史をもつ大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国と、国連常任理事国であり核大国の、アメリカ合衆国、ロシア連邦に呼びかけ、和譲、和諧の平和事業を興し、朝鮮半島と日本列島を世界恒久平和の発祥地にするときです。この事業が働き出せば、対立にあえぐ紛争地帯の国民に、勇気と希望をもたらすでしょう。

この名言集は、数千年にわたって引き継がれた人類の至宝である中国古典から、今日の課題の「平和・環境・健康」に関する名言を抜粋し、中日朝英の四ヶ国語で編纂いたしました。本書の発刊を契機に、飛躍的に発達した科学技術と情報通信網により、叡智の生まれる議論の輪が世界に広がり、「対立の文化」から「共生の文化」への止揚が始まることを願っています。

出版にあたり、学苑出版社と各国関係者のご尽力に対し、深甚なる感謝の意を表します。

財団法人 人間自然科学研究所
理事長 小松昭夫

小松理事長（中央）あいさつ▶

この本は儒家思想を超えています(孟白)

孟・中華文化の根源は、例えば医学も含んで、商業文化含んでいます。それらの思想は中華文化を支えています。それらの思想の本はまだ不完全です。それらの思想は中華文化を支えています。それらの思想の本はまだ不完全です。それらの思想は中華文化を支えています。それらの思想の本はまだ不完全です。それらの思想は中華文化を支えています。それらの思想の本はまだ不完全です。それらの思想は中華文化を支えています。それらの思想の本はまだ不完全です。

学派の思想は儒家から出てきましたが、一部は道家から出てきました。これも一つの融合です。

梁継紅・中国人民大学助教授 四年前に、この本の編集を始めました。編集の原因は、学苑出版社の社長、李晓明さんが出版しました。これも一つの融合です。

最初、小松先生からこの本のことを聞いました。彼が話しかけてきました。孟先生のことを理解しました。そのときから、私たちの中国の古典の意味を翻訳するのは、最新の意味を理解しました。

最終目的は平和と共生と抗争を取り除き、理想的な平和を達成することです。これは中国の古典の目的です。小松先生の願望で、究極の目的です。

小松理事長（中央）

中国文化の真髄を理解させと孫教授は言われました。

孟・中華文化の根源は、例えば医学も含んで、商業文化含んでいます。それらの思想は中華文化を支えています。それらの思想の本はまだ不完全です。それらの思想は中華文化を支えています。それらの思想の本はまだ不完全です。それらの思想は中華文化を支えています。それらの思想の本はまだ不完全です。それらの思想は中華文化を支えています。それらの思想の本はまだ不完全です。

ヨーロッパやアメリカの人は、孫子の兵法のような中国の軍事家に大変興味があります。中国の軍事家は、特に感謝しています。これは中国思想の真髄です。この思想は、今日のこの多様社会に確かに適用されるのです。

一人だけが世界にあるのではありません。私の中の音声が相通世界では存在しています。これは中国思想の真髄です。小松先生が以前に出版された「論語」（和して同ぜず）が記載されているのを見て、とても感心しました。

張・何度もいらっしゃったことがあります。

孟・それは直ちのは間違です。

李晓明・大連三高機電控股有限公司 今回重要な機会を頂き、非常に光栄です。まず簡単に自己紹介させていただきます。日本に留学したときに小松社長と出会いました。当時、私が初めて日本の文庫本のような小冊子を作りました。小さく軽くして、一方国語学ぶ出して、その国家の歴史の言語を使えばいいのです。たとえば朝鮮の言語を使えばいいのです。ここで孟社長と馬さんと馬さん、この二人の人物について言わなければなりません。馬さんは大変な学者です。何度も私の家に来ました。このような優秀な編集者はいません。出版社が本を出版するのは、利益のためだけではありません。この本もそうです。お金を追求しません。高品質を求めるのです。以上は私の意見ですが、私の専門が日本研究ですので、一問一答いかがあればご指摘いただけます。

中国古典の翻訳、何度の名言を編集されましたか分かりません。

張喜・六百二十四本、最初は八百数本を選びました。変更しました。

唐・この六百二十四本の名言の編集が非常にたくさんの人の力を使ったことです。出版社としてこんなたいへんなことを果たしました。

駱・先生はこの四本、もう一つあります。台湾で出版された古典はレベルが高くないです。長所もあります。漫画の形なので子供には理解しやすいのです。良くないところが、漫画を見るとすぐわかります。

将来、この本を普及させるならば、挿絵がもっとあったほうがいいです。台湾の本を一冊買えば参考にもなると思います。

大濱・私の言いたいことはすべて皆さん方が言われました。ですから、私は簡単にお話しします。

孟・日本の学者の方々、ご苦労さまです。ご存知のように、日本の学者は、中国の古典研究に力を注いでいます。今、中国の学者の方々は、経済発展のために、日本で日本人によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

私たちはこの有意義な仕事に参加させていただきました。何回も何回も書き直しました。完全に満足したとは言えないですけど、とても意義ある仕事と思っています。

駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長 魯先生のお名前はかねてから聞いています。私たちは同窓です。私は新聞関係者ですので、孔子、孟子について深い研究をしていません。でも、日本ではそれらの本をたくさん見ます。私も何冊か買いました。この本を見ます。日本に入によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

「論語」二日中英二カ国語 を出版しました。

この本は、韓国人、及び欧米人にとっては日本の伝統文化を理解させ、平和、健康な発展理念を知らせたいとの願いから出版しました。

最終目的は平和と共生と抗争を取り除き、理想的な平和を達成することです。これは中国の古典の目的です。小松先生の願望で、究極の目的です。

この本の編集は自分の専門であるから、戦国時代のはるか前から、中国の古典に超人的な力を注ぎました。この本の編集を利用して、私の研究分野を広げることができました。

いたビジネスに応用されます。しかし、編集を始めるとき、二人の女性博士にしても孫先生にしても、この本が欧米市場の好みに迎合するためには、和譲、和諧、和譲、健康という発展理念は、中国思想の真髄を反映しています。

私は儒家の研究をするため、特に融合の知識を体現するため、特に融合の知識を体現するためにこの本を編集しました。

古代の祖先たちは、中国の伝統的な医薬学に対してとても知っています。今は、養生、健康、などの言葉を使った学問しか聞いません。

つまり、お互いに入りくむ問題は、脈絡と筋道を確立させることが非常に大変です。

ヨーロッパやアメリカの人は、孫子の兵法のような中国の軍事家に大変興味があります。中国の軍事家は、特に感謝しています。これは中国思想の真髄です。この思想は、今日のこの多様社会に確かに適用されるのです。

一人だけが世界にあるのではありません。私の中の音声が相通世界では存在しています。これは中国思想の真髄です。小松先生が以前に出版された「論語」（和して同ぜず）が記載されているのを見て、とても感心しました。

孟・張さんの場を借りて彼女の指導の教授、張さんに感謝します。

次は、張可喜先生です。この場を借りて感謝の意を表します。質問があります。どうして簡体字ではなくて、繁体字で説明文書を書いたのですか。

孟・わが出版社はたくさんの中国歴史書籍を出版しています。これは中国国内だけでなく、香港とマカオも含めて、読者の範囲は限りがありません。もちろん繁体字なら内陸の人も読めます。

駱・若い人には、やはり簡体字のほうが良いと思います。

孟・それは直ちのは間違です。

李晓明・大連三高機電控股有限公司 今回重要な機会を頂き、非常に光栄です。まず簡単に自己紹介させていただきます。日本に留学したときに小松社長と出会いました。当時、私が初めて日本の文庫本のような小冊子を作りました。小さく軽くして、一方国語学ぶ出して、その国家の歴史の言語を使えばいいのです。たとえば朝鮮の言語を使えばいいのです。ここで孟社長と馬さんと馬さん、この二人の人物について言わなければなりません。馬さんは大変な学者です。何度も私の家に来ました。このような優秀な編集者はいません。出版社が本を出版するのは、利益のためだけではありません。この本もそうです。お金を追求しません。高品質を求めるのです。以上は私の意見ですが、私の専門が日本研究ですので、一問一答いかがあればご指摘いただけます。

中国古典の翻訳、何度の名言を編集されましたか分かりません。

張喜・六百二十四本、最初は八百数本を選びました。変更しました。

唐・この六百二十四本の名言の編集が非常にたくさんの人の力を使ったことです。出版社としてこんなたいへんなことを果たしました。

駱・先生はこの四本、もう一つあります。台湾で出版された古典はレベルが高くないです。長所もあります。漫画の形なので子供には理解しやすいのです。良くないところが、漫画を見るとすぐわかります。

将来、この本を普及させるならば、挿絵がもっとあったほうがいいです。台湾の本を一冊買えば参考にもなると思います。

大濱・私の言いたいことはすべて皆さん方が言われました。ですから、私は簡単にお話しします。

孟・日本の学者の方々、ご苦労さまです。ご存知のように、日本の学者は、中国の古典研究に力を注いでいます。今、中国の学者の方々は、経済発展のために、日本で日本人によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

私たちはこの有意義な仕事に参加させていただきました。何回も何回も書き直しました。完全に満足したとは言えないですけど、とても意義ある仕事と思っています。

駱為龍・中国社会科学院日本研究所所長 魯先生のお名前はかねてから聞いています。私たちは同窓です。私は新聞関係者ですので、孔子、孟子について深い研究をしていません。でも、日本ではそれらの本をたくさん見ます。私も何冊か買いました。この本を見ます。日本に入によって編さんされた「孔子、台湾で出版された「論語」を買いました。台湾のそれは内容が浅くて、漫画でした。日本版については魯先生の意見に賛同します。彼らはある面で、私たちに比べて、かなり工夫しています。注釈や、説明は非常に詳しい。

和諧建設に大きな役割(張承鈞)

この本を読んだ教えられるところが多かったです。歴史学者、教授が「和諧歌」を出版しました。あの本もとても良いけれども、駱さん言ったように、この本は中華文化の歴史を掘り起こしました。特に今、金世界で孔子の思想が記念館に大きな支持を与えて下さって、百名の日本人の友を連れて、「和諧社会を建設する」任務を実行しています。この中国人民抗日戦争記念館は、中国人民の抗日戦争に、陰陽という中国人の考え方を入れると、陰陽という中国人の考え方を入れると、陰陽にあたる人類の英知を生み出す国民国連の、二つを必要とするときが来たいえるのではないしょうか。

われわれの世代は戦争責任があります。かたとえば、「和諧社会」という言葉を生み出す、国民国連の、二つを必要とするときが来たいえるのではないしょうか。

われわれの世代は戦後責任があります。

この本は、「和諧建設」に大きな役割を果たしました。

萧向前 中日友好協会副会長宅訪問「ドイツを超えます」力強く表明

小松昭夫理事長は十二月六日に開かれた座談会に先立ち、二月十日、中国人民抗日戦争記念館の萧向前副会長、中国人民対外友好協会副会長の張可喜元新華社通信日本代表とともに訪問した。

小松理事長は完成した名言録を萧向前氏に贈呈し、同年三月に京都と広島、松江市で開催した第六回国際平和博物館会議を報告。韓国の金鎬尋安東大学名誉教授「紀念館長」宋鉉周博士の「四カ国語による論文集、対立の文化」を贈った。

萧向前氏から感歎の言葉をいただいたのち、参加者全員でDVD「安東市を鑑賞」の上映。萧向前氏が朝日ニュースターを通じてこれを紹介。その後の韓併合から第二次世界大戦までの歴史を回顧した。

萧向前氏は、「日本の今後を案じて、ドイツを目標にすべきだ」と対し、小松理事長は別れ際に萧向前氏の手を握り「ドイツを超えます」と力強く表明した。

右から馬利民編集長、李晓明社長、萧向前副会長、萧向前夫人、萧向前夫人の母親

張燕興博士▶